

鉄道ピクトリアル

1958年5月号 Vol. 8 No.5



「山陽線電化小集号」

表紙 グラフ

表紙 「神戸駅の印象」.....	萩原政男
特集<山陽線電化に寄せて>.....	7~10
蒸気時代をしのぶ・姫路電化試運転まで.....	
...石塚寿彦・岡村睦郎・佐竹保雄・松本光司・藤原寛・亀井一男・康乗章 須磨付近.....	酒井賢三...27
山陽線で活躍した機関車.....	西尾克三郎...28
五月の“くさかる”—その1・2—.....	広田尚敬...30
神戸市電の旧車を語る.....	宮崎光雄...34
わだいのくるま...(28).....	アルウェグ式モノレール電車...51
トピック	植樹祭お成用お召列車けん引機59・インド向電気機関車 船積・初めて海を渡るディーゼル電機・国鉄小形標準ディーゼル機関車・京都市電新造700形・高山線に準急「ひだ号」運転・定山渓鉄道の新鋭気動車7501・キハユニ15形ディーゼル動車・シキ280脱線転ぶく事故
わだいのくるま...(29).....	札幌市電200形...54

今月の話題

国鉄動力近代化委員発足

国鉄では昨32年春輸送力増強と近代化を目標とする5カ年計画を立てて長期計画の一歩を踏み出したが、不幸第1年度で財政投融資の繰延べ方針に遭ってかなりの修正を要することになったので、これをカバーする新方策を樹てるために2月7日、「動力近代化調査委員会」が発足、3月7日第1回委員会を開催した。

この委員会は電力中央研究所理事大山松次郎氏を委員長とする学界の権威7名を委嘱してこれに部内の首脳陣総員が加わって構成され、①国鉄動力のあり方および動力近代化方式②電化およびディーゼル化対象線区③電気機関車および電車・ディーゼル機関車・気動車の運転分野④動力車の性能・形式・運用および検修方式などについて検討することになっている。

動力近代化の本命はいうまでもなく電化とディーゼル化で、会合は初回から国内資源開発計画、経済・石油輸入計画の見透し、電力の見透し、今後の私鉄経営などが検討されついで「交流電化採用の範囲」や3,300キロ計画から除外された「火力発電による電化の可能性」「簡易な電化方式」などについて審議に入ったもようで、この委員会の結論は従来に比して国鉄全体としての総合計画であり、世論を十二分に加えたものとして出されるので大きい期待がもたれている。

表紙「神戸駅の印象」 萩原政男
28.5.24 神戸駅にて
下り旅客列車

記事

今月の話題「国鉄動力近代化調査委員発足」.....	3
山陽線の昔を偲ぶ.....	石田太郎...4
山陽線で活躍した機関車.....	今村潔...11
夢でなくなる...鷹取・西明石間の複々線化.....	今村潔...15
流電合の子の半生.....	野口昭雄...18
アメリカ鉄道昨今(続).....	林武次...20
神戸駅<あの駅・この駅>[26].....	亀井一男...23
鉄道の話題.....	26
神戸市電の旧車を語る.....	宮崎光雄...35
台車のすべて(5).....	吉雄永春...40
別府鉄道一知られざる私鉄—(5).....	吉栖清美...43
質問に答える.....	46
読者短信.....	48
「声」「写真説明アルウェグ式モノレール電車」.....	50
車両の動き.....	55
新駅・新線開業	

附

録 鉄道用語小辞典(32)